

一章【オホ声】オホ声性処理委員会 3500文字

【音声方向・正面】

ねえあの子じやない？やつぱりそーだ 発見！ おほお・・すつごい性欲値……♥

ええ、会長。性欲係数が500を超えてます。かなり驚異的な数値です。
これまでにこんな値を見たことはありません。

ちよつと、そこの君！ そのまま止まつて！

ねえ、聖羅。見間違いじやないよね？ もう一度計測してみて。

何度やっても同じですね。

性欲係数は540。

完全に異常性欲の持ち主です。

ついに見つけたね！ まさか実在するなんてね！

ふふふ、これはあたし達が責任もつて搾り取つてあげないとねえ♥

うん？ あたし達？ 君は聞いたことないかな。あたし達はオホ声性処理委員会♥

つい先日、校内の性犯罪をゼロにするべく設立された委員会です。

この性欲計測器によって引っかかった、異常性欲の男子を拘束し、精子を搾り取り、更生させることを目的としています。

そーゆーこと♥

で、校内を歩き回りながら、各生徒の性欲係数を計つていたら……

君を見つけた、っていうわけ！

あなたの性欲係数は540。300超えで異常性欲とみなされるなかで、この数値は恐ろしく高いものです。それこそ歴史に名を残す凶悪な性犯罪者と同等のレベルです。

いやー、活動開始してから、なかなか引っかかる子がいなくてさ、これはもしかして異常性欲の子なんていらないんじやないかな……って思っていたところで、君に出会えたんだ♥

さ、こちらへ。異常性欲の男子は、別室にて精子を搾り取ることとなっています。

君が他の生徒に悪さを働くことがないよう、委員長のあたしと、この副委員長の聖羅とで、

しつかり、たっぷり相手させてもらうからね♪ 覚悟していくよ♥

【別室へ移動・3秒の間】

【音声方向・正面】

はーい、そうしたら、そこベッドに横になつてね♥

大丈夫、大丈夫♥ そんな不安そうな顔しないで♥

君はただおとなしく、これからあたし達の言うことに従つていればいいんだから♥

服は脱がなくて結構です。私達のほうで、衣服は剥ぎ取りますので。
あなたは全て、私達に身を委ねていただければ結構ですよ。

【主人公、ベッドの上に仰向けに寝る・3秒の間】

【距離感・近め（主人公の腰のあたり正面）】

じゃあまずは君のオチンポがどれほど凶悪か確かめさせてもらうよ♥

よいしょ……ズボンを脱がせるね……

ふふふ、すごーい、ズボンの上からでもわかるくらいに、もうビンビンに大きくなつてる♥

これ、ズボンを下ろしたら、どんな感じになつてるのかな……♥

ひやあん♥ はち切れてきたあ♥

すごいよ、聖羅、見て♥ 見て♥

あたしがズボンを下ろした瞬間、パンツの中から、オチンポが飛び出してきたよ♥

さすが、性欲係数が500超えだけあって、もうパンパンにボッキして・・・
・・・これは、私達も相当覚悟を持つて臨まないと、押し負けてしまいますね・・・。

ふふ、もう君もすっかり出来上がつているようだし、パンツは下ろさないで、このまま素股
で君のオチンポの強さを確認するね♥

あたしのほうは、パンツを脱いで・・・つと・・・よし、準備完了♥

私のオマンコ超エロいでしょ・・・

オホ声性処理委員会の私たちも性欲係数300オーバーの

ドスケベモンスターですから・・・

目には目を・・・ドスケベにはドスケベにを・・・といつ」とです

ふふ、どっちのドスケベが勝つかな?

そしたら、上に乗つかるよー♡

うんしょっと♡

おっ……ほお……ふふふ、すごいね、君のオチンポ♡

火傷しちゃいそうなほど熱を帶びているよ♡

あたしのオマンコの中も、熱くなつてきちゃう♡

じやあ、素股でゴシゴシこするからね♡

【音声方向・右斜め前】

【距離感・近め（主人公の胸のあたり正面）】

それでは、横から失礼します。

会長が素股をされている間、私は、あなたの乳首を舐めさせてもらいますね。

シャツを脱がせます……

ああ、たくましい肉体が露わに……♡

それに綺麗な乳首……♡

とても舐め甲斐がありそうです♡

【音声方向・正面】

【距離感・近め（主人公の腰のあたり正面）】

んしょ♡ よいしょ♡ どう？ 気持ちいい？ 私の素股、思う存分味わってね♡

はうん……あふ……んん……く……おほつ♡ ほつ♡ ほつ♡ おつほお♡

硬くて♡ たくましくて♡ すごいオチンポ♡

おつ♡ おほつ♡ おつ♡ おつ♡

【音声方向・右斜め前】

【距離感・近め（主人公の胸のあたり正面）】

ふふふ、会長ってば、夢中になつて腰を振つてますね♡

では、私も……♡

ん……ちゅぱ……くちゅ……れろ……れろ……れろ……ちゅば……ちゅ……

ちゅう……じゅる……じゅ……じゅぞぞ……じゅふ……ちゅる……ちゅ……

ちゅ……じゅるる……じゅふ……れろ……れろ……れろ……れろ……

【音声方向・正面】

【距離感・近め（主人公の腰のあたり正面）】

あつはああん♡ 聖羅が乳首責め始めた途端、君のオチンポ、ますます硬くなつてきた♡
もしかして興奮しちゃったの？♡ そうなんでしょ♡

聖羅の乳首責めは、これまで受けて男子達、みんな気持ち良かつた、つて言つてるもの♡

品質は保証するよ♡

おほお♡ ほつ♡ ほつ♡ おほつ♡ おん♡ おん♡ おおん♡ おほつ♡ おほつ♡
お♡ お♡ お♡ おつほお♡ おほつ♡ お♡ おうん♡ おん♡ おん♡

【音声方向・右斜め前】

【距離感・近め（主人公の胸のあたり正面）】

ちゅば……ちゅば……ちゅる……ちゅるう……ちゅ……ぢゅ……ぢゅぞぞ……
れろ……れろ……れろ……じゅぱ……じゅぱ……じゅ……じゅじゅじゅ……
じゅる……じゅ……じゅる……ちゅろ……ちゅろ……ちゅ……ちゅ……ちゅ……

【音声方向・正面】

【距離感・近め（主人公の腰のあたり正面）】

はあん♡ アソコがゴシゴシこされて、気持ちいい♡
君のオチンポ、ガツチガチに硬いから、私の気持ちいいところにあたって最高♡
おほおおん♡ ほん♡ ほん♡ おほ♡ お♡ おほ♡ お♡ んつふうう♡
ほうう♡ おう♡ おう♡ おう♡ おおん♡ おん♡ おん♡ おつほお♡
ほ♡ ほ♡ おほ♡ お♡ お♡ お♡ おほ♡ お♡ おお♡ おほお♡ お♡

【音声方向・右斜め前】

【距離感・近め（主人公の胸のあたり正面）】

れろ……れろ……

ふふふ、乳首も、ビンビンに立っていますね……そんなに興奮してるんですか……?
可愛いですね……♡

責めがいがあるというものです……♡

かり・・かり・・かり・・かり・
あむ……ちゅ……ちゅろろ……ちゅうう……ちゅる……ちゅる……ちゅ……ちゅ……
ちゅば……ちゅば……ちゅぶ……ちゅぶ……じゅ……じゅぱ……じゅぞぞ……じゅ……
れろ……れろ……れろ……ちゅば……ちゅ……ちゅ……ちゅうう……ちゅ……

【音声方向・正面】

【距離感・近め（主人公の腰のあたり正面）】

おほつ♡ ほんつ♡

アソコが♡ 熱い♡ 君の立派なオチンポで♡ こすられる度に♡
オマンコの中からあ♡ 熱いお汁が♡ 溢れてきちゃう♡
ほら、見てえ♡ わかるかな♡ 君の我慢汁と私の愛液がまじってヌルヌルしてとてもえ
っち♡ おつ♡

君のオチンポがもっと欲しい、もっと欲しいって、オマンコが訴えてるんだよ♡
おつ♡

これは本当に凶悪なオチンポね♡一般生徒じやとても太刀打ちできないつ♡
おつほおん♡ ほん♡ おん♡ おん♡ おほ♡ ほ♡ ほ♡ おふつ♡ ほ♡
おおん♡ お♡ お♡ お♡ お♡ おほお♡ ほ♡ ほ♡ ほ♡ おほお♡ おつ♡
おう♡ おう♡ お♡ お♡ お♡ おん♡ おん♡ おふう♡ おふ♡ ほう♡ おふう♡

【音声方向・右斜め前】

【距離感・近め（主人公の胸のあたり正面）】

かり・かり・かり・かり・くり・くり・
じゅる・じゅる・じゅぱ・じゅ・じゅるる・じゅ・じゅろ・じゅう・
じゅ・じゅ・れろ・れろ・れろ・じゅぱ・じゅぱ・ちゅるる・ちゅ・
ちゅろろ・ちゅ・ちゅば・ちゅば・ぴちゃ・ぴちゃ・ちゅ・ちゅ・

【音声方向・正面】

【距離感・近め（主人公の腰のあたり正面）】

あんん♡ うそ……♡おつ♡ だんだん、気分が高まってきて……♡
あたし……♡ このままだと……♡ 先にイッちやうう……♡
この私が先にいかされるなんて……ありえない……つ♡おつ♡

【音声方向・右斜め前】

【距離感・近め（主人公の胸のあたり正面）】

ちゅる・ちゅる・れろ・
ふふふ、会長、すごく可愛い声が出て いますよ……♡
そのまま素股でイッてしまふんではないですか……？♡
れろ・れろ・れろ・

【音声方向・正面】

【距離感・近め（主人公の腰のあたり正面）】

おほ♡ おほ♡ おほ♡ お♡ お♡ お♡ お♡ おん♡ おん♡ おん♡ おん♡
お♡ お♡ お♡ お♡ おつほ♡ おつほ♡ おつほ♡ おつほ♡
おふ♡ おふ♡ おふ♡ おふうう♡ おほ♡ おほ♡ おほ♡ おほ♡

【音声方向・右斜め前】

【距離感・近め（主人公の胸のあたり正面）】

ちゅば・ちゅば・ちゅ・れろ・れろ・れろ・ちゅる・ちゅ・

ちゅろろ……ちゅ……ちゅ……ちゅふ……ちゅ……れろ……れろ……れろ……
ぴちゃ……ぴちゃ……ぴちゃ……ぴちゃ……

【音声方向・正面】

【距離感・近め（主人公の腰のあたり正面）】

んっ絶対先にイかせてやるんだから……あつ
おつほ！ おつほ！ おつほ！ おつほ！ おん！ おん！ おん！ おん！
お！ お！ お！ お！ お！ お！ お！ お！ おふう！ おふ！ おふ！ おふ！
おんっ！ おんっ！ おんっ！ おんっ！

【音声方向・右斜め前】

【距離感・近め（主人公の胸のあたり正面）】

ああ、会長が、顔を真っ赤にして……汗もいっぱい流して……
もうイキそうになつてますね……
すごいです……いつもは会長の素股で男子が先にイクのに……
さすが異常性欲の持ち主……
ペろ……♥ ぴちゃ……♥ ペろ……♥ ジゅる……♥

【音声方向・正面】

【距離感・近め（主人公の腰のあたり正面）】

お！ おほお！ おん！ おん！ おほ！ おほお！
来る！ 来てるう！ 体の奥から！ 熱いのがあ！ こみ上げてくるう！
らめ！ らめ！ らめええ！ あたし！ もう！ イク！ イッちゃうう！
おつほお！ おほ！ おん！ おん！ おんん！ お！ お！ おつほお！ お！
おうう！ おん！ ほ！ ほ！ おほ！ お！ お！ お！ おほ！ おほ！ お！
おふ！ おふ！ おふ！ おふうう！
イ！ イクううううう！
おつほおおおおおおおおおおお♥
ふー……ふー……♥
ああ……♥ 気持ち良かつた……♥
それにしても、まさか、このあたしが素股だけで先にイかされちゃうなんてね♥
中に入れたら……どれほど……ふふつ♥

【音声方向・右斜め前】

【距離感・近め（主人公の胸のあたり正面）】

ふふ

チンポをイカせる前に、会長のオマンコが先にイッてしまふなんて、信じられないです。
これが、異常性欲というものなのですね。私もはやく試してみたいですね・・・

【音声方向・正面】

【距離感・近め（主人公の腰のあたり正面）】

そういうことね……♡

だから、異常性欲の持ち主のチンポは、あらゆる女子の身も心も虜にしてしまう……
彼がその気になれば、全校の女子生徒達を性奴隸にすることだって可能よ……

【音声方向・右斜め前】

【距離感・近め（主人公の胸のあたり正面）】

とんでもないボテンシャルの持ち主ですね……
どうされますか、会長？

【音声方向・正面】

【距離感・近め（主人公の腰のあたり正面）】

予定通りに進めるしかないでしょ♡

こうなつたら、他の女子生徒に被害が及ぶ前に……

あたしたちがしっかりと君の精子を搾り取つてあげないといけないね♡

【音声方向・右斜め前】

【距離感・近め（主人公の胸のあたり正面）】
んん……くふうう……ううん……

会長……私……その……

【音声方向・正面】

【距離感・近め（主人公の腰のあたり正面）】

どうしたの、聖羅？ モジモジして。

なんだか目も潤んでるし、すごくエッチな顔してるよ。
言いたいことがあつたら、いいよ、遠慮なく言いなよ。

【音声方向・右斜め前】

【距離感・近め（主人公の胸のあたり正面）】

あの、会長……私、もう我慢できません……♡

この凶悪チンポを目の前に突きつけられていたせいで、愛液でパンツがびしょびしょにな
っちゃっています……♡

ほら、見てください……♡ 私のパンツ……♡ お股のところ……♡

【音声方向・正面】

【距離感・近め（主人公の腰のあたり正面）】

本當だ、パンツがぐつしょり湿ってるね♡
ふふチンポ見てるだけで、発情するなんて

さすが副会長

【音声方向・右斜め前】

【距離感・近め（主人公の胸のあたり正面）】

ふふふ、性処理委員会の捷に則つて、異常性欲を計測したあなたのオチンポ、しつぽり搾り
取つてあげますね……♡

会長はこの子が暴れないように、彼の両手を掴んでいてください。

【音声方向・正面】

【距離感・近め（主人公の腰のあたり正面）】

もー、しようがないなあ。搾りすぎて、枯らさないでよ♡

あんたの杭打ち騎乗位ピストン、ハンパないんだから♡

【音声方向・右斜め前】

【距離感・近め（主人公の胸のあたり正面）】
善処します……♡

【音声方向・正面】

【距離感・近め（主人公の腰のあたり正面）】
じゃあ、交代ね。あたしはどくから、今度は聖羅が上に乗ってちようだい。

【二人、位置を入れ替え】

【音声方向・正面】

【距離感・近め（主人公の腰のあたり正面）】

はい……♡

それでは、またがりますね♡

んしょ……ん……ああ、すごい太くて、硬い……なんて立派なオチンポなんでしょう♡

挿入する前から私のオマンコ期待して悦んでる……

それでは、オマンコの中に……入れますね……

おほっ♡ おっ♡ おほっ♡ おおおん♡

これは、すごいです♡ はち切れそうなほど、たくましいオチンポ♡

会長が素股でイかされてしまったのも、よくわかるくらい、凶悪です♡

さすが性欲係数500超えですね♡

【音声方向・左斜め前】

【距離感・密着（主人公の左耳）】

ふふふ、聖羅ってば、もう気持ち良さそうな顔してる♡

まだオチンポを挿入したばかりだっていうのに♡

そうしたら、あたしは、この子の両手を押さえながら、耳をペロペロ舐めるようにするね。
さあ、始めよっか……♡

べろ……べろ……ぴちゃ……ぴちゃ……じゅる……じゅる……じゅる……じゅる……じゅる……

【音声方向・正面】

【距離感・近め（主人公の腰のあたり正面）】

私も、腰を動かしますね♡

おっ♡ ほう♡ おおう♡ ううん♡ おんつ♡ おつ♡

おほっ♡

オチンポがあ♡ オマンコを搔き回してえ♡ アソコからグチュグチュ音が鳴つてる♡
腰がガクガクってえ♡力入らないつ♡おつ♡

これが、性欲係数500超えの犯罪オチンポのすごさなんですね♡

こんな危ないもの、放つておくわけにはいきませんね♡

いっぱいいっぱい、搾り取つてあげますね♡

おつほお♡ おほ♡ おほ♡ おん♡ おん♡ おおん♡ おん♡ おん♡ おん♡

おほ♡ おほ♡ おつほお♡ おほお♡ お♡ お♡ お♡ お♡ お♡ お♡ お♡

おほっ♡ おほっ♡ ほっ♡ ほっ♡ おほっ♡ おほっ♡ おほっ♡ お♡ お♡ お♡

おほほ♡ おほほ♡ おほほ♡ おほほ♡ おほほ♡ おほほ♡ おほほ♡ お♡ お♡ お♡

【音声方向・左斜め前】

【距離感・密着（主人公の左耳）】

ペちゃ……ピちゃ……じゅりゅりゅ……じゅ……じゅぱ……じゅぱ……じゅ……
じゅるん……じゅ……ピちゃ……ピちゃ……じゅ……じゅ……じゅ……じゅろろ……
ぺろ……ぺろ……ぺろ……じゅぱ……じゅぱ……じゅ……じゅ……じゅじゅじゅ……
ふうう……君の目、すごくトロンとしてきてるよ……♡

そんなに聖羅に騎乗位逆レイプされ、興奮しちゃってるの……？

いいね、その表情見てているだけでゾクゾクしてきちゃう……♡

ちゅぱ……ちゅぱ……ちゅうう……じゅぞぞ……じゅ……じゅぱ……じゅぱ……じゅぱ……
ちゅうう……れろ……れろ……れろ……れろ……ちゅぱ……ちゅぱ……ちゅ……ちゅ……

【音声方向・正面】

【距離感・近め（主人公の腰のあたり正面）】

おほっ♡ おほっ♡ お♡ おおん♡ おう♡ おう♡ おう♡ おう♡ おう♡
ほっ♡ ほっ♡ おつほお♡ おん♡ おおん♡ おふつ♡ ほふつ♡ ほふう♡
オチンポ♡ 大きすぎて♡ 膀が裂けちゃいそうですう♡
奥にも♡ ズンズン♡ 当たつてえ♡ 気持ちいいですう♡
おつほ♡ おつほ♡ おつほ♡ おつほ♡
おん♡ おん♡ おん♡ おん♡ おほお♡ お♡ おおん♡ おほおお♡
おつほ♡ おつほ♡ おつほ♡ おつほ♡
おほおおお♡ おほ♡ お♡ おおん♡ おおおおん♡

【音声方向・左斜め前】

【距離感・密着（主人公の左耳）】

ちゅる……ちゅる……ちゅる……ちゅるる……
じゅぞぞ……じゅぞ……じゅる……じゅろろろ……
どう……？ 聖羅の騎乗位ピストン……♡

気持ち良くて、あつという間に昇天しちゃいそうでしょ……♥

これは聖羅の得意技の一つなんだ……♥

今まで耐えてこられた男子は一人もいなかつたよ……♥

君もあんまり我慢しないで、出したくなつたら、思う存分出しなよ……♥

ペろ……ペろ……ペろ……ペろ……

【音声方向・正面】

【距離感・近め（主人公の腰のあたり正面）】

おっほ♥ おっほ♥ おっほ♥ おっほ♥
最高です♥ このオチンポ♥ 一日中でも続けられそうなほど、いいものです♥
んああん♥ あん♥ あん♥ あん♥ あん♥ あん♥ あん♥
おほ♥ おほ♥ おほ♥ おほ♥ おほ♥ おほ♥ おほ♥
ほつ♥ ほつ♥ おぐう♥ おう♥ おうう♥ おううう♥ おうううん♥

【音声方向・左斜め前】

【距離感・密着（主人公の左耳）】

あーあー……聖羅ってば、目的忘れて、腰振ることに夢中になっちゃってるよ……
これじやあ、搾精の前に、自分が先にイッちやうんじやないかな……
ふふふ、でも、それもまた面白いかもね……♥
どちらにせよ、イク瞬間の、オマンコがキュウキュウに締まる感覚に、君がどこまで耐えら
れるか、だけどね……♥

すごいよお……♥ 聖羅のマン圧……♥

君のオチンポをしつかり咥え込んで、とことん精液を搾り取ろうとするよ……♥
どう？ 想像したら、ますます興奮してきたでしょ……♥
ペろ……♥ ペろ……♥ ペろ……♥ ペろ……♥

【音声方向・正面】

【距離感・近め（主人公の腰のあたり正面）】

おほつ♥ おほつ♥ おほつ♥ おほつ♥ おほつ♥ おほつ♥ おほつ♥ おん♥ おん♥
おほつ♥ おほつ♥ おほつ♥ おほつ♥ おほお♥ おほお♥ お♥ お♥ お♥ お♥ おふうう♥
おほ♥ おほ♥ おほ♥ おほ♥ おほ♥ おん♥ おん♥ おん♥ おん♥ おん♥
おおおおん♥
いいんですよ……♥ もっと、激しく腰を振つていただきても……♥
私のことは気にせず……♥ 亂暴に扱つてくれて、全然構わないですから……♥
おほつ♥ おほつ♥ おう♥ おうう♥ おほつ♥ おほお♥ ほつ♥ ほつ♥ ほつ♥
おん♥ おん♥ おん♥ おん♥ おん♥ おん♥ おん♥ おん♥ おほつ♥ おほつ♥ おほつ♥

おん♡ おん♡ おん♡ おん♡

【音声方向・左斜め前】

【距離感・密着（主人公の左耳）】

ぺろ……♡ ぺろ……♡ ぺろ……♡ ぺろ……♡
れろお……♡ れろお……♡ れろお……♡ れろお……♡
随分と、君の息も、荒くなってきたね……♡

そろそろ、絶頂を迎へそうになつてきてるのかな……？♡

そしたら、好きなだけ、聖羅の中に出しなよ……♡

精子を搾り取るのがあたし達委員会の仕事だから、ためらうことはないよ……♡
君の心の赴くままで……♡ いっぱいいっぱい、濃くてドロドロの精液……♡
陰の奥まで、ドピュドピュ出すといいよ……♡

はふううん……♡

れろ……♡ れろ……♡ れろ……♡ れろ……♡

ぴちや……♡ ぴちや……♡ ぴちや……♡ ぴちや……♡

【音声方向・正面】

【距離感・近め（主人公の腰のあたり正面）】

お♡ お♡ お♡ お♡ お♡ お♡ お♡ お♡ お♡
おつほ♡ おつほ♡ おつほ♡ おつほ♡ おつほ♡ おつほ♡ おつほ♡ おつほ♡
ほん♡ おふん♡ ほおん♡ ほん♡ おふ♡ おふ♡ おふ♡ おふうう♡
おほっ♡ おほっ♡ おほっ♡ おほっ♡ おほっ♡
イキそうですか……？♡ イキそうなんですか……？♡

いいですよ……♡ いくらでもイッてください……♡

私も……♡ イキそうになつてきました……♡ おつ♡

あなたのオチンポがとても立派だから……♡

もう、頭の中は、オチンポのことでいっぱいです……♡

このドスケベチンポからは、どんな濃い精子が出るんでしょうか……♡
考えただけで、おまんこキュンキュンしてしまいます……♡

おほおお♡ おほ♡ おほ♡ おほ♡ おほ♡ おほ♡ おほ♡

おん♡ おん♡ おん♡ おん♡ おん♡ おん♡ おん♡

はぐうう♡ ひぐうう♡

あなたのオチンポで押し広げられて、すっかり、あなたのおチンポ専用のオマンコの形に変えられてしまいました♡

ふぐつ♡ う♡ うぐつ♡ おつ♡ おうううん♡

おつほ♡ おつほ♡ おつほ♡ おつほ♡ おつほ♡ おつほ♡

お♡ お♡ お♡ お♡ お♡ お♡ お♡ お♡

【音声方向・左斜め前】

【距離感・密着（主人公の左耳）】

それそれ……♡ どうしたの……？♡ 聖羅より先にイッちゃう……？♡
どっちが先にイクのかな……？♡
ふふふ、このセックス勝負、先の展開が読めないね……♡
ペろ……♡ ペろ……♡ ぴちゃ……♡ ぴちゃ……♡
じゅる……♡ じゅる……♡ じゅる……♡ じゅる……♡
じゅぞぞ……♡ じゅぞぞ……♡ じゅ……♡ じゅ……♡

【音声方向・正面】

【距離感・近め（主人公の腰のあたり正面）】

おん！ おん！ おん！ おん！

おっほ！ おっほ！ おっほ！ おっほ！

わ、私……♡ 頭の中が、ヒリヒリして……♡
ジンジンしてきて……♡

もう……♡ 私……♡ 私い……♡

おほお♡ おほお♡ ほう♡ おほおう♡ おう♡ おう♡ おおん♡ おん♡
おほっ♡ ほっ♡ おほっ♡ ほっ♡

負けてしまう♡あなたのオチンポに私のオマンコまけちやう♡

お！ お！ お！ お！ おお！ おん！ おおん！ おん！

おう！ おう！ おう！ おう！ おう！ おう！

【音声方向・左斜め前】

【距離感・密着（主人公の左耳）】

お、これは、聖羅のほうが先にイキそうだね……！♡

そうしたら、しつかり最後まで責めて、思いきりイカせてあげて……♡
聖羅が先にイッちやうなんて、今までになかったことだから……♡
きっとすごく喜ぶと思うよ……♡

れろ……♡ れろ……♡ れろ……♡ れろ……♡

ぴちゃ……♡ ぴちゃ……♡ ぴちゃ……♡ ぴちゃ……♡
じゅ……♡ じゅ……♡ じゅ……♡ じゅ……♡
ぢゅぞぞ……♡ ぢゅぞぞ……♡ ぢゅぞぞ……♡ ぢゅぞぞ……♡

【音声方向・正面】

【距離感・近め（主人公の腰のあたり正面）】

おん！ おん！ おん！ おん！

おふっ！ おほっ！ おふっ！ おほっ！

お！ お！ お！ お！

だめ・・止まって・・おつ♡

おほっ！ おほっ！ おほっ！ おほっ！

お！ お！ お！ お！ お！ お！ お！ お！

イグっ♡イグっ♡イグっ♡イグっ♡イグっ♡

おほおおおおおおおおおおおおおお……！

【音声方向・左斜め前】

【距離感・密着（主人公の左耳）】

すぐおい……♡ 聖羅が先にイッちゃつた……♡

そら、君も♡ もう出しなよ♡

聖羅のオマンコに思いつきり中出しして、勝利宣言しちゃいな♡

ほら♡びゅーびゅーびゅーびゅー♡

【音声方向・正面】

【距離感・近め（主人公の腰のあたり正面）】

あ！ あんあああ♡

私の絶頂敗北オマンコに♡ 熱いドロドロザーメンがあ♡ いっぱい、注がれて……え♡

ああ私のオマンコ・・完全にあなたのオチンポにはいぼくしてしまいました・・あ♡

【音声方向・左斜め前】

【距離感・密着（主人公の左耳）】

わお♡

聖羅のオマンコから、君の精液が溢れ出てきてるよ♡

ほらほら、見てみなよ♡

すごくエッチな眺めだよ♡

偉いね、よく聖羅の騎乗位ピストンに耐えられたね♡

最高のファニックスユだつたよ♡

聖羅も大満足なんじやないかな♡

【音声方向・正面】

【距離感・近め（主人公の腰のあたり正面）】

はい……♡ とても……♡ 今までで最高のセックスでした……♡

こんなに気持ち良かったのは初めてです……♥

【音声方向・左斜め前】

【距離感・密着（主人公の左耳）】

それでも、すごいね……♥

ドスケベな私たちへ人がかりでやつと君を射精させられるなんて

それに

今イツたばかりだつていうのに、君のお精子袋……まだパンパンに張つてるよ
どれだけの精をその中に溜めこんでいるの？♥

ふふふ、そんなものを見せられちゃつたら、興奮してきちゃうよ♥

【音声方向・正面】

【距離感・近め（主人公の腰のあたり正面）】

ええ……もう早くも、また私のオマンコが、うずいてきました……♥

他の生徒たちにはこんなオチンポ勿体無い……

私たちで全て、搾り取つてしまいましょう♥

三章 【オホ声】ダブル手マン＆ダブルパイズリによる両耳密着オホ声 4100文字

【音声方向・左斜め前】

【距離感・密着（主人公の左耳）】

あたしの、アソコ・・・すっかり熱くなっちゃてる……♥

あんなに激しい騎乗位セックスを見せられちゃうと、我慢出来なくなっちゃう……♥

ねえ、これって、君のせいだからね♥

だから責任取つてもらうよ♥

今度は、あたし達二人を同時に気持ち良くさせてちょうどいい♥

【音声方向・正面】

【距離感・近め（主人公の腰のあたり正面）】

それ、いい案ですね♥

一人ずつ交代しながら、も、じれつたいですしね♥

【音声方向・左斜め前】

【距離感・密着（主人公の左耳）】

そーゆーこと♥

あたし達が左右から挟むので……

君は両手で、あたし達のオマンコをいじり回してくれればいいよ♥
ダブル手マンだね♥

【音声方向・正面】

【距離感・近め（主人公の腰のあたり正面）】

思いつきり私たちのドスケベオマンコ、あなたの手でぐちゅぐちゅに犯してください♥

【音声方向・左斜め前】

【距離感・密着（主人公の左耳）】

さあ、そうしたら、聖羅……♥

【音声方向・正面】

【距離感・近め（主人公の腰のあたり正面）】

ええ、彼をサンドイッチしましようか……♥

【彩、場所を移動・主人公の左隣に寝る】

【聖羅、場所を移動・主人公の右隣に寝る】

【音声方向・左】

【距離感・密着（主人公の左耳）】

ふふふ、よろしくね……♥ 頑張って、あたし達を気持ち良くなさせてね……♥

【音声方向・右】

【距離感・密着（主人公の右耳）】

どうぞ、遠慮なく、私達のオマンコに手を伸ばしてください……♥

【音声方向・左】

【距離感・密着（主人公の左耳）】

おん……♥ お……♥ 割れ目に沿って、指がめり込んでくるう……♥

【音声方向・右】

【距離感・密着（主人公の右耳）】

私も……穴の中に、中指が入ってきましたあ……♥

【音声方向・左】

【距離感・密着（主人公の左耳）】

意外と……♥ やるね……♥ オチンポは凶悪でも……♥ そういうテクニックは……♥
そこまで無いかと思つてた……♥

【音声方向：右】（以降 se 反対の耳 反対のキャラのオホ喘ぎ）

【距離感：密着（主人公の右耳）】

はん♥ 上手です♥ 愛液が溢れていますう♥

おほっ♥ ほっ♥ おふっ♥ ほっ♥ おふうん♥ おん♥ おん♥ おん♥ おん♥

おつほ♥ おつほ♥ おほお♥ お♥ おおん♥ おん♥ おん♥ おん♥ おほっ♥

【音声方向：左】

【距離感：密着（主人公の左耳）】

これ……♥ 自分で自分のオマンコをいじるのより……♥ 気持ちいい……♥

おほっ♥ おほっ♥ お♥ お♥ おほお♥ おん♥ おん♥ おん♥ おん♥

おん♥ お♥ おほっ♥ ほっ♥ ほっ♥ おほお♥ おつほお♥ おお♥

お♥ お♥ お♥ おほ♥ ほっ♥ ほっ♥ おほおん♥ ほん♥ おほお♥

【音声方向：右】

【距離感：密着（主人公の右耳）】

ああ……♥ あなたのオチンポ、さつきイッたばかりなのに……♥

またビンビンになつてきていますね……♥

その極太チンポを見ているだけで……♥ アソコからおつゆがトロトロ溢れてきて……♥

びしょびしょに濡れてしましますう……♥

おふうう♥ おふっ♥ おつ♥ おつ♥ おん♥ おん♥ おつ♥ おつ♥ おつ♥

おお♥ おほっ♥ おほっ♥ おつ♥ おつ♥ おつ♥ おおつ♥ おん♥ おん♥

おつほおお♥ お♥ お♥ おほお♥ ほふうう♥ おおん♥ おおん♥ おん♥ おん♥

【音声方向：左】

【距離感：密着（主人公の左耳）】

いいよお……♥ もつとクチュクチュいじつてえ……♥ もつと……もつとお……♥

あふうん♥ ふううん♥ うん♥ うん♥ おふっ♥ おほっ♥ ほっ♥ おほっ♥

おん♥ おん♥ おおん♥ おん♥ おつほ♥ おつほ♥ おつほ♥ おつほ♥

【音声方向：右】

【距離感：密着（主人公の右耳）】

ああ……♥ オチンポが立派なだけじゃなくて……♥ 手マンも上手です……♥

こんなに巧みな指使いは初めてです……♡

あうう……♡ 身悶えしゃいますう……♡

おふう……♡ おふ……♡ おん……♡ おん……♡ おんん……♡

おほ♡ お♡ おほ♡ お♡ おう♡ おう♡ おう♡ おう♡

おほつ♡ おほつ♡ おほつ♡ おほつ♡ おほつ♡ おん♡ おん♡ おん♡

【音声方向..左】

【距離感..密着（主人公の左耳）】

ひあああん♡ そこ♡ そこおお♡ もつとクリちゃんを、コリコリいじってえ♡

あ♡ あう♡ 頭の中に♡ ビリビリしたものが走って♡ 超痺れちやう♡

おほつ♡ おほつ♡ おほつ♡ おほつ♡ おほつ♡ おん♡ おん♡ おん♡

【音声方向..右】

【距離感..密着（主人公の右耳）】

ドスケベのプロフェッショナルである私たちがこんな、乱れてしまうなんて・・・おつ♡

んふうう♡ ん♡ くう♡ うつくうう♡

ひう♡ あう♡ あふうん♡ あん♡

おほ♡ おほ♡ おほ♡ おほ♡

【音声方向..左】

【距離感..密着（主人公の左耳）】

これまでずっと、持て余してきたんだね……その異常性欲……

オナニーだけだと、きっと満足しきれないと思うから……

これからは私たちでその有り余った性欲を解消してくれていいからね

おほつ♡ ほつ♡ おほつ♡ ほつ♡ おほおお♡

【音声方向..右】

【距離感..密着（主人公の右耳）】

ええ……♡ ですから、ちようど良かつたと思います……♡

彼の異常性欲を見つけることが出来て……♡

溜まりに溜まった性欲が、全校の女子生徒達へと向けられる前に……♡

私達で、彼の性欲を、解消してあげられるのですから……♡

おほん♡ ほん♡ おほお♡ ほ♡ おふつ♡ ほふうう♡ おつほおお♡

【音声方向..左】

【距離感..密着（主人公の左耳）】

ねえ……♡ そのオチンポ……♡ パンパンに張つてて、つらそうだね……♡

本当は、そろそろ、また君も気持ち良くなれてもらいたいんでしょ……♥
いいよ……♥ あたしは、君に手マンしてもらって、十分濡れてきたから……♥
でも、あたしとの本番はまだお預け……♥

先にやるのは……そうだね……どうしようかな……♥

そうだ……! ♥

あたしのオマンコに入る前に、胸マンコを味わせてあげる……♥
つまり、あたしのおっぱいで、しごいてあげようか……? ♥ ってこと……♥

【音声方向：右】

【距離感：密着（主人公の右耳）】

わあ♥ 会長のドスケベバイズリですね……♥

ふふふ、あなたは本当に幸せ者ですね♥

会長が一番得意としているプレイが、この大きなふわふわおっぱいでオチンポをしごくこと……

あっという間に昇天してしまうほどの気持ち良さだそうですよ……♥

ぜひ、堪能してみてくださいね♥

【音声方向：左】

【距離感：密着（主人公の左耳）】

何言ってるの、聖羅。あんたもやるんだよ。

【音声方向：右】

【距離感：密着（主人公の右耳）】

え？ わ、私も、ですか？

【音声方向：左】

【距離感：密着（主人公の左耳）】

そんな大きなおっぱいを持っていながら、まさか自分は見る側に回るつもりだった？

【音声方向：右】

【距離感：密着（主人公の右耳）】

で、でも、私は、会長ほど上手ではないですし……

【音声方向：左】

【距離感：密着（主人公の左耳）】

この子のドスケベオチンポ相手じや、あたし一人だけのバイズリだけだと到底太刀打ち出

来ないよ。

あんたのおっぱいも合わさって、初めて互角に渡り合える。
だから……一緒に、お願ひ♥

【音声方向‥右】

【距離感‥密着（主人公の右耳）】
わ、わかりました……！ 善処します……！

【音声方向‥左】

【距離感‥密着（主人公の左耳）】

ふふふ、そういうわけで、あたしと聖羅で、ダブルパイズリするからね♥
この学校でもトップクラスと評判のあたし達爆乳コンビによるご奉仕サービス♥
たっぷり味わってちょうだい♥

【音声方向‥右】

【距離感‥密着（主人公の右耳）】

パ、パイズリは不慣れですが、よろしくお願ひ致します。

【二人、場所を移動し、主人公のチンポの前に行く】

【音声方向‥左斜め前】

【距離感‥近め（主人公の腰のあたり正面）】

じやあ、オチンポを、おっぱいで挟んで……♥

よだれを・・・ぐちゅぐちゅぐちゅえあーーー♥

ふふ、私の唾液とオチンポの先の我慢汁が混じり合ってヌルヌルしてる……♥

はい、聖羅も同じように、やって♥

【音声方向‥右斜め前】

【距離感‥近め（主人公の胸のあたり正面）】

わ、わかりました……

こんな、感じ……でしようか……？

ぐちゅぐちゅぐちゅぐちゅえあーーー♥

ああ……♥

会長の涎と私の涎が混じり合って、特性ドスケベローションの完成ですね……♥
私たちのおっぱいに挟まれたオチンポ……すごくエッチです……♥

【音声方向・左斜め前】

【距離感・近め（主人公の腰のあたり正面）】

パイズリの良さって、このエロさにあるんだよね……♥
だから、あたし、パイズリするの大好き……♥
ねえ、君、ちゃんと見ててね♥ あたし達のダブルパイズリ♥
そしたら始めるよ……♥
ん……♥ ん……♥

【音声方向・右斜め前】

【距離感・近め（主人公の胸のあたり正面）】

はあん♥ 会長の乳首があ♥ 私の乳首に当たって♥ こすれて♥
おっぱいもギュウギュウに押しつけられてえ♥ 気持ちいいですう♥
はう♥ あう♥ あふうう♥ うん♥ おふうう♥

【音声方向・左斜め前】

【距離感・近め（主人公の腰のあたり正面）】

カウパー出てきた♥ いい匂い♥ ヌルヌルにオチンポ濡れて、滑りもよくなるね♥
んしょ……♥ んしょ……♥
おほ♥ ほ♥ おほ♥ お♥ お♥ お♥ おおん♥ お♥ お♥ おつほ♥ おつほお♥

【音声方向・右斜め前】

【距離感・近め（主人公の胸のあたり正面）】

はい、本当に、いい匂いです……♥
オスの匂い……♥ こんなの嗅がされたら……♥
私の中のメスが……♥ ますます目覚めちゃいます……♥
おほっ♥ おほっ♥ おほっ♥ おほっ♥
おおおん♥ おん♥ おん♥ おおん♥ おほおおん♥ おん♥ おん♥ おおん♥
おほっ♥ おつほお♥ おほおお♥ おふうう♥ ふうう♥ おほっ♥ お♥ お♥

【音声方向・左斜め前】

【距離感・近め（主人公の腰のあたり正面）】

あふううん♥ おっぱいの中で、ヌルヌルオチンポが動く度に、ヌチヌチ音が鳴つて♥
すごくいやらしいよ♥ このエッチな音も、パイズリの醍醐味だね♥
ん♥ んふう♥ ん♥ ううん♥
おほっ♥ ほっ♥ おほっ♥ ほっ♥ おん♥ おん♥ おん♥ おんん♥
おつ♥ おつ♥ おう♥ おう♥ おつほ♥ おつほ♥ おつほ♥ おつほ♥
おほっ♥ ほっ♥ おほっ♥ ほっ♥ おん♥ おん♥ おん♥ おん♥

おほおおん♥ ほううん♥ おふうん♥ うん♥ おほう♥ おん♥ おん♥
お♥ お♥ お♥ お♥ おおん♥ おん♥ おん♥ おん♥ おん♥

【音声方向..右斜め前】

【距離感..近め（主人公の胸のあたり正面）】

私……♥ パイズリは初めてですけど……♥ これ、病みつきになりそうです……♥
特に、会長と一緒にやる、このダブル爆乳パイズリ……♥

私と会長の乳首がこすれ合う度に、ビリビリ、ゾクゾクして……♥
ビックリするほど快感で……♥

おほつ♥ ほつ♥ おほお♥ ほおん♥ おん♥ おん♥ おんん♥ おん♥
おふつ♥ おふつ♥ ほ♥ おほ♥ おほ♥ ほ♥ おほお♥ ほふうう♥

【音声方向..左斜め前】

【距離感..近め（主人公の腰のあたり正面）】

ふふ♥私たちの胸オナホ気持ちいい・・?♥
私たちの爆乳乳圧でちんぽ潰してあげる♥

ほつ♥ほつ♥ほつ♥ほつ♥

【音声方向..右斜め前】

【距離感..近め（主人公の胸のあたり正面）】

ああ乳首にあなたのドスケベチンポがあたって気持ちいい♥
胸しごくの止められないっ♥

ほつほつほつほつ♥

【音声方向..左斜め前】

【距離感..近め（主人公の腰のあたり正面）】

おお♥私のおっぱい君にオナホ扱いされて悦んでる・・つ♥
もつと私たちのおっぱいオナホ犯してえ♥

【音声方向..右斜め前】

【距離感..近め（主人公の胸のあたり正面）】

おほつ……♥ おほつ……♥ おほつ……♥ おほつ……♥

【音声方向..左斜め前】

【距離感..近め（主人公の腰のあたり正面）】

おん……♥ おん……♥ おん……♥ おん……♥

【音声方向・右斜め前】

【距離感・近め（主人公の胸のあたり正面）】

あうう……♥

会長、見てください……♥ この子のオチンポ、ますます大きくなってきてますよ♥
おう♥ おう♥ お♥ お♥ お♥ お♥ お♥

【音声方向・左斜め前】

【距離感・近め（主人公の腰のあたり正面）】

おつ♥ 私も・・・おつ♥
やばついきそつおつ♥

オチンポでおっぱい犯されるだけでいかされちゃつ♥

おつ♥

おほ♥ おほ♥ おつ♥ おおお♥

【音声方向・右斜め前】

【距離感・近め（主人公の胸のあたり正面）】

私も・・おつ♥ いぐつ♥

そんなこのわたしが・・あ♥おつ♥胸だけで行くなんて・・おつ♥

ほ♥ ほほ♥ おほ♥ おん♥ おほつ♥

【音声方向・左斜め前】

【距離感・近め（主人公の腰のあたり正面）】

いいよお、君♥ イキたくなってきたんでしょ♥

このままドピュツ♥ ドピュツ♥ って出していいよ♥

あたし達の顔にも、おっぱいにも、君のザーメンミルクをいっぱいかけてちょうどだい♥
3人で同時にいつちやいましょ・・おつ♥ほお♥

【音声方向・右斜め前】

【距離感・近め（主人公の胸のあたり正面）】

あんん♥ 私も欲しいです♥ ザーメンミルク♥

オチンポ汁♥ 特濃精液♥

私のお顔をベトベトに汚してほしいですう♥

【音声方向・左斜め前】

【距離感・近め（主人公の腰のあたり正面）】

おほお♥ おつ♥ いぐつ♥ いぐつ♥ いつしょにいこつ♥ おつ♥

(Se 同時)

【音声方向・右斜め前】

【距離感・近め（主人公の胸のあたり正面）】

びゅーびゅーびゅー♥

【音声方向・左斜め前】

【距離感・近め（主人公の腰のあたり正面）】

びゅーびゅーびゅー♥

【音声方向・左斜め前】

【距離感・近め（主人公の胸のあたり正面）】

おん！ お！ おおおおおおおん♥

【音声方向・右斜め前】

【距離感・近め（主人公の腰のあたり正面）】

おつほおおおおおおおおお♥

【音声方向・左斜め前】

【距離感・近め（主人公の腰のあたり正面）】

ああ……おつ♥……♥ 頬にいっぱい……精液かけられて……♥
すんすん・・・とてもエッチな匂い・・・♥おつ♥

ふふ、オチンポでおっぱいオナホ代わりにされて・・いつちやつたあ♥

【音声方向・右斜め前】

【距離感・近め（主人公の胸のあたり正面）】

ドロドロのザーメン……♥ んんふうう……美味しそう・・♥ いただきます・・
じゅるるるる……♥ ごくん……♥ ごくん……♥
ぶはあ♥とっても美味しいです……♥

【音声方向・左斜め前】

【距離感・近め（主人公の腰のあたり正面）】

この精液の匂いを嗅いでるだけで、あたし、イツちやいそう……♥
ああ♥おつ♥

【音声方向・右斜め前】

【距離感・近め（主人公の胸のあたり正面）】

私も……♡ オマンコが、またお精子を注いでほしいって、うずいて……♡
愛液がどんどん、溢れ出てきています……♡

【音声方向・左斜め前】

【距離感・近め（主人公の腰のあたり正面）】

ねえ、聖羅……次は、あたしがこの子のオチンポ……味わつてもいいかな……？♡

【音声方向・右斜め前】

【距離感・近め（主人公の胸のあたり正面）】

ええ・・・ このこのオチンポまだまだ精液出し足りないって顔してますし♡

四章 【オホ声】会長の好き好き種付けセックス 副会長は乳首責め 3400文字

【音声方向・正面】

【距離感・近め（主人公の腰のあたり正面）】

あつはあん♡ もう我慢出来ないい♡

最後はあたしが直々にセックスさせてあげる♡ さっき聖羅がしたみたいに♡
君みたいな異常性欲の持ち主、やつぱりあたし自ら相手してあげないとね♡

ふふふ、良かったですね♡ 会長のエッチはとても激しいですよ。
それこそ最後の一滴まで搾り取られてしまうくらい……♡

はーい、聖羅は余計なこと言つてないで、彼の乳首でも舐めてあげていてね♡

承知しました、会長♡

そうしたら……♡

あたしが横になるから、君のほうから挿入してきてね♡

【彩、横たわる】

【音声方向・正面】

【距離感・近め（主人公の腰のあたり正面）】

おうつ♡きた・・・つ♡君の超ドスケベオチンポ……♡おつ♡

ズブズブ入つてくるううう♥

おほっ♥ おほっ♥ おほっ♥ おほっ♥

おん♥ おん♥ おん♥ おん♥

このオチンポ、すご・・・っ♥入れられただけでいっちやいそ・・おつ♥

【音声方向・左斜め前】

【距離感・近め（主人公の胸のあたり正面）】

では、私は乳首を舐めさせてもらいますね♥

ペろ……♥ ペろ……♥ ぴちゃ……♥ ぴちゃ……♥

じゅる……♥ じゅる……♥ じゅる……♥ じゅる……♥

【音声方向・正面】

【距離感・近め（主人公の腰のあたり正面）】

ふふ、私のドスケベオマンコも気持ちいでしょ・・・っ♥

無数のヒダヒダが君のオチンポをぎゅーぎゅーに締め付けて

君のオチンポに射精してくつてお願ひしてるの♥

君のオチンポと私のオマンコどっちが先に相手をいかせられるか勝負だね♥

【音声方向・左斜め前】

【距離感・近め（主人公の胸のあたり正面）】

会長のオマンコはドスケベすぎて射精した後のチompもそのまま締め付けて離さないくらいの名器なんですよ

精々、精子を枯らされないように気をつけるんですね

【音声方向・正面】

【距離感・近め（主人公の腰のあたり正面）】

ふふ♥さあ自慢のオチンポを思いつきりついてきなよ♥

おつ♥ おう♥ おう♥ おうん♥ おほっ♥ おほっ♥ おほっ♥

おつほお♥ おほお♥ おん♥ おん♥ おん♥ おん♥ おほ♥ ほつ♥

おほおお♥ おおおほ♥

君のオチンポおすごっ♥

なんて異常性欲なのお♥

こんなの普通の女の子じやすぎ堕ちちやう・・・っ♥

おほ♥ おほ♥ おつほおおおお♥だけど私のオマンコも負けないから・・・♥

ぎゅーぎゅーぎゅー♥ふふオマンコが君のちんぽに絡みついてるわかる・・・?

オチンポ動かさなくても腰が抜けそうなほど気持ちいでしょ♥

おほお♥ おほつ♥ おほつ♥ おん♥ おん♥ おん♥ おん♥ おん♥

おほつ♥ おほつ♥ おほお♥ おほお♥ お♥ お♥ お♥ お♥ お♥ おつほお♥

おほっ♡ おほっ♡ おほっ♡ おほっ♡ おつ♡ おつ♡ お♡ お♡ お♡

【音声方向・左斜め前】

【距離感・近め（主人公の胸のあたり正面）】

爪であるたの乳首いじってあげますね・・・
かりかりかりかり・・・かりかりかりかり♡

ふふ、私の乳首責めと会長のマンコき・・・

流石のあなたといえど、このドスケベ2体一には敵わないでしょう
かりかりかりかり・・・かりかりかりかり、かりかりかりかり

あなたの乳首、コリコリに硬くなってきてます・・・♡

会長のオマンコの中は、どうですか・・・？ 気持ちいいですか・・・？
もつと、そのツンツン乳首・・舐めて、吸って、責めてあげますね・・・♡
ちゅうううう・・・♡ ちゅうううう・・・♡ ちゅ・・・♡ ちゅ・・・♡
じゅ・・・♡ じゅ・・・♡ じゅ・・・♡ じゅ・・・♡ ちゅう・・・♡ ちゅう・・・♡
れろ・・・♡ れろ・・・♡ れろ・・・♡ れろ・・・♡ ちゅ・・・♡ ちゅ・・・♡
ちゅば・・・♡ ちゅば・・・♡

【音声方向・正面】

【距離感・近め（主人公の腰のあたり正面）】

おつ♡チンポがもつと硬く・・・♡

おほ♡ おほ♡ おほ♡ おほ♡ おん♡ おん♡ おん♡ おん♡ おん♡ おん♡

おほっ♡ おほっ♡ おほお♡ おほお♡ おんっ♡ おんっ♡ おふっ♡ おふっ♡

お♡ お♡ お♡ お♡ お♡ お♡ お♡ お♡ お♡ お♡

おくつ♡ズンズンツカれて・・私のオマンコまけちやうつ♡

んつ♡すきつ♡このオチンポ大好きい♡ 私のオマンコと相性抜群つ♡すきつ♡

もつとお♡ もつとちようだい♡

あたしのことを壊しちゃうくらいにい♡ ズつぽずつぽ♡

奥のほうまでオチンポで突きまくつてえ♡ 無茶苦茶にしてえ♡

おんん♡ おん♡ おん♡ お♡ お♡ お♡ お♡

おっぽ♡ おっぽ♡ おっぽ♡ おっぽ♡ おっぽ♡ おっぽ♡ おっぽ♡

おう♡ おう♡ おう♡ おう♡ おほ♡ おほ♡ おほ♡ おほ♡

おつほお♡ おほ♡ おほ♡ おほ♡ おほ♡ おほ♡

おおおおん♡ おほっ♡ おほっ♡ おほっ♡ おほっ♡ おほおおおん♡

【音声方向・左斜め前】

【距離感・近め（主人公の胸のあたり正面）】

あの会長がこんなに、乱れるなんて・・・

凄いトスケベオチンホ……これほどとは……

いやドスケベの精銳の私たちが負けるわけが・・・

うん

卷之三

ちゅう.....
ちゅう.....
ちゅう.....
ちゅう.....

れろ……♥ れろ……♥ れる……♥ れる……♥

卷一百一十一

〔距離感…近め（主人公の腰）〕

しゅきいい
しゅきいい

カス.....♡ カスヒテ。。。

べろちゅー！
♥

君と、ラブラブなべろちゅーがしたい……
♥

おもむき

じゅふ.....♥ じゅふ.....♥ じゅ.....♥ じゅ.....♥ じゅ.....♥ じゅ.....♥ じゅ.....♥ じゅふ.....♥

卷之三

【音声方向・左斜め前】

【距離感…近め（主人公の胸のあたり正面）】

これはそろそろ決着ですかね・・・

かりかりかり♥かりかりかりかりかり♥かりかりかり♥

卷之三

【距離感…近め（主人公の腰のあたり正面）】

ちゅ…………♥ ちゅ…………♥ ちゅ…………♥ ちゅ…………♥ ちゅ…………♥ ちゅぢゅぢゅ…………♥

ふにふに♥ああ♥私のオマンニが君のサリメン欲しかつてゐ
まつて毛づきの古の二共ニユーニジつて、

あたしのオマソコの中に、たくさんザーメン注入して……

あはああ……♥ ザーメンください……♥

【音声方向・正面】

【距離感…近め（主人公の腰のあたり正面）】

キス……
キスしてえ……

ちゅーしてえ……
♥

卷之三

あ
む
ん

ん！ おつ♡

すごっピストン・・・はげし・・おつ♡

本気で私のこと孕ませようとしてる・・つ♡おつ♡

このままじゃ私・・本当に・・孕まされちゃう・・♡

【音声方向・左斜め前】

【距離感・近め（主人公の胸のあたり正面）】

あ、あああ……♡ 会長が、種付けされようとしています……♡

私も、乳首を責めて、応援しますね……♡

んふうう……♡ ちゅ……♡ ちゅる……♡ ちゅる……♡

じゅぞぞぞぞ……♡ じゅううう……♡ じゅぞぞぞぞ……♡ じゅううう……♡

ちゅば……♡ ちゅば……♡ ちゅば……♡ ちゅば……♡

ちゅ……♡ ちゅ……♡ ちゅ……♡ ちゅ……♡

【音声方向・正面】

【距離感・近め（主人公の腰のあたり正面）】

おん♡ おん♡ おん♡

来る……♡ 来ちやう……♡ イツちやう……♡ イク……♡

らめ……♡ 今射精されたら、できちやう・・君とのあかちゃんできちやう・・♡

おついぐついぐついぐつ♡びゅーびゅーびゅー♡

……おつ♡ おお♡ほおお♡中に、いっぱい、精液が出てるう♡

君のザーメンが私の子宮にドクドク注がれてるのが、よくわかる♡

おつ♡絶頂の余韻で私のオマンコから精子逆流しちゃってる♡

【音声方向・左斜め前】

【距離感・近め（主人公の胸のあたり正面）】

会長……♡ この子のオチンポ、本当に恐ろしいですね……♡

こんなに何度も射精しているのに、まだ全然衰えていないですよ……♡

搾っても搾っても、搾りきれないほど、精液が出てくるんですね……♡

このままじゃ私たち二人ともこのオチンポに・・・

やりたいようにやって♡

あたしは、まだまだ平気だから♡私達が孕まされるのが先か・・君の精子がなくなるのが先

ふふふ、もしかして、このまま二回戦出来るのかな?・♡

いいんだよ、我慢しなくても♡

やりたいようにやって♡

か・・競争だね・・・♥

さあ……♥ 来て……♥もいつかい君のオチンポで私の赤ちゃんの部屋乱暴に犯して♥ ん！♥ おつ♥きた・・あ♥いつたばかりの敏感オマンコに君のドスケベチンポ はいつてきた・・あ♥

ほつ！ おほつ！ おほつ！ おほつ！ おほつ！ おほつ！ おほつ！

ああオチンポつかれる度に思い知らされちやう・・つ♥

私たちはただのメスなんだって・・♥

ほつ！ おほ！ ほつ！ おほ！ おつほ！ おつほ！ おつほ！ おつほ！

おん！ おん！ おん！ おん！ おん！ おん！ おん！ おん！ おん！

おつほお！ おつほお！ おほ！ ほ！ おほ！ ほおおお！

ふあ！

堕ちちやう・・私のオマンコ君専用のオナホマンコに墮とされちやう・・♥ ちようだい……！ またちようだい……！ 君の子種……！

あたしの子宮に、思う存分種付けしてちようだい……！

あぐ！ あう！ あううう！ あぐう！

おほつ！ おほつ！ おほつ！ おほつ！

んおああ♥ さつきイツたばかりなのにい！ また！ イクう！ イツちやうう！

イグイグイグイグイグイグイグ♥

びゅーびゅーびゅーびゅーびゅー♥おおおつおおお♥

……お♥おお♥ また、たくさんザーメンが……♥ 私の中に……♥

こんなに出されたら・・本当にもしかしたら・・・♥

【音声方向・左斜め前】

【距離感・近め（主人公の胸のあたり正面）】

ふふふ、会長のオマンコから泡だった精液が溢れ出てきますね……♥

濃厚で、ネバネバしていて、一度着床したら二度と剥がれなさそうなほど強い精液が♥

会長のなめらかな太ももを、トロトロと伝い落ちていますよ♥

試してみたいな……♥

とりあえず、どうする……？♥
三回戦目に入る前に、休憩する……？

【音声方向・正面】

【距離感・近め（主人公の腰のあたり正面）】

ビックリしちゃうなあ……♥

まだ君のオチンポ、硬さも太さも保ってるよ……♥

あたしの中で、パンパンに膨らんで、オマンコを押し広げてるもの……♥

いつたい、あと何回イケば、君のオチンポは萎えるの……？♥

試してみたいな……♥

とりあえず、どうする……？♥

それとも、このまま……次に突入する……？♥

あたしは、それでもいいよ……♥

……オッケー♥ そうしたら、このまま続けようか♥

君か、あたしか、どっちがギブアップするまで……♥ 子作りセックスしよう……♥
お……♥ おほ……♥ おほ……♥ ほ……♥

五章 【オホ声】副会長の特別個別指導 4000文字

【音声方向・正面】

どうぞ、入ってください。

ちゃんと私からの呼び出しに応じて、来ましたね。感心です。

さて、どうしてまたこの特別指導室に呼ばれたか、わかりますか？

あなたは先日、会長のマンコの中に、計10回にわたって種付け射精を行いました。

これは驚異的な回数です。

前回は、性欲係数540と出ましたが、おそらくあなたのボテンシャルは、もつとある。

そこで、先日の特別指導だけでは足りないと想い、今日こうして呼び出したのです。

さて、何をするか……ですが……

先日はしなかったことを、今日はしましようか。

さあ、服を脱いで、裸になつてください。

【主人公、服を脱ぐ・3秒の間】

聞き分けのいい子ですね。偉いですよ。

では、そこに仰向けになつて寝転がつてください。

そのまま膝を立てて……それから脚を開いてください……

そう、そんな感じです。アナルがしつかり見えていますよ。

これから私がするのは……アナル責めです。

あなたのアナルを犯して、徹底的に精子を搾り取つてあげます♥

あなたの肛門を、私が舌で丹念に舐めてみせますね。

ふふふ、綺麗か汚れているかは、関係ありませんよ。

むしろ汚れているくらいのほうが興奮します……♥

私、アナルを舐めるのも大好きですから……♥

それでは……アナルに顔をうずめますね……♥

【聖羅、アナルに顔を埋める】

【音声方向：正面】

【距離感：近め（主人公の腰のあたり正面）】

んふう、この匂いです♡ たまらないです♡ 私の大好きな匂い♡
さあ、今から、私の舌で綺麗綺麗にしてあげますからね♡

れろ……れろ……れろ……れろ……れろ……れろ……

じゅふ……じゅぶるる……じゅぼ……ちゅる……じゅ……じゅううう……
じゅつぽ……じゅつぽ……じゅつぽ……じゅつぽ……

くちゅ……くちゅ……ちゅるる……ちゅるる……ちゅうううう……

あはああ♡ 鼻の奥にまで、肛門の匂いが伝わってきます♡

これがあるから、肛門責めはやめられないんです……♡

ペろ……ペろ……ペろ……ペろ……

ぢゅ……ぢゅ……ぢゅ……ぢゅ……

ふふふ、どうしたんですか？♡ 喘ぎ声が漏れていますよ♡

そんなに私に肛門を舐められて感じちゃっているんですか？♡ 可愛いですね♡

それでは、もつともっと舐めてあげますね♡

ぢゅつぽ……ぢゅつぽ……ぴちゅ……ぴちゅ……ちゅぶぶぶ……ちゅろ……ちゅろ……
えろ……えろろ……じゅぱ……じゅぱ……じゅ……じゅうう……じゅうう……
ぴちや……ぴちや……ぴちや……ちゅぶ……ちゅ……ちゅるる……ぢゅぶううう……
んー♡ オチンポがどんどん元気になつてきていますね♡

私の中に入れたくて、しようがない、つて感じですね♡

大丈夫ですよ、この肛門舐めの後に、ちゃんとセックスの時間を設けますから♡

そこで思う存分突きまくつてくださいね♡

れろ……れろ……れろ……れろ……じゅぱ……じゅぱ……じゅぱ……
じゅつぷ……じゅつぶ……じゅるる……じゅぱ……じゅぱ……ちゅ……ちゅ……
ちゅうう……ぢゅ……ぢゅ……ぢゅ……べろ……べろ……れろ……れろ……ちゅうう……
ぴちや……ぴちや……ぴちや……ぴちや……ちゅば……ちゅば……ちゅば……ちゅば……
おほ♡ オチンポすごく大きくなっちゃつてますね♡

あなたのオチンポの凶悪さは、本当に惚れ惚れするほどです♡

こんな危険なオチンポ、放つておくわけにはいかないですね♡

これから毎日でも、溜まつている精を搾り取らないと、本当に、何をしてかすことか……♡

覚悟してくださいよ♡ 私は、本気ですからね♡

あなたのお精子を搾つて搾つて、搾り取りますからね♡

しようがないですよねこれがオホ声性処理委員会の仕事なのですから♡

さあ♡ さあ♡ もつともっと、大股開いてください♡ 開脚タイムです♡

私によく肛門が見えるように、しっかり体勢を作つてくださいね♡

ふふふ、アナルが動いているのがよく見えますよ♡ そうです、その調子です♡
んん？♡ どうしたんですか？♡ 肛門をヒクヒクさせて♡

そんなに私に、もっと舐めてほしいんですか？♡

いいですよ♡ さらにいやらしく、ビチャビチャ音を立てて、舐めてあげますね♡
れろれろ……♡ れろれろ……♡ ぢゅ……♡ ちゅ……♡ ぢゅ……♡ ちゅ……♡
じゅぶ……♡ じゅぶぶ……♡ じゅうう……♡ じゅうう……♡ ぢゅぱ……♡ ぢゅぱ……♡
ぢゅぱ……♡ ぢゅぱ……♡ ぢゅ……♡ ぢゅ……♡ ぢゅぱ……♡ ぢゅぱ……♡
れろ……♡ れろ……♡ ぴちゃ……♡ ぴちゃ……♡ ちゅ……♡ ちゅ……♡
れろ……♡ れろ……♡ ちゅば……♡ ちゅば……♡ ぢゅ……♡ ぢゅぞおお……♡
おほ♡ だいぶアナルが綺麗になつてきましたよ♡

どうですか？♡ ここまで献身的にご奉仕される気分は？♡ 幸せですか？♡
私は、今、すごく幸せです♡ あなたのアナルをこんなにも堪能できてる♡

このまま一日中、あなたの肛門に顔をうずめていたいくらいです♡

ふふふ♡ 今日は舌ではなく、少し指を突っ込んでみましょうか？♡
え？ 惧いんですか？ 大丈夫ですよ、痛くはないですから♡

ちゃんとローション塗って、入れますよ♡

ほら、もう準備してあるんです♡ これで、指の滑りを良くして……♡

えい♡んつ♡はいったあ・・♡

ふふふ♡ 可愛い声が出ましたね♡

さあ私の指であなたのドスケベアナルをほじくつてあげますね♡

それ♡ それ♡ どうですか？♡ えい♡ えい♡ ふふふ♡ いい音出でますよ♡

クチュクチュ音がしています♡ お尻の穴がビクンビクン震えてますね♡

もつとしてほしいんですか？♡ いくらでもしますよ♡

そら♡ そら♡ それ♡ それ♡ ふふふ♡ ふふふ♡ 楽しい♡ ふふふ♡

アナルの周りを舐めながらほじほじしてあげます♡

んふう……♡

ぺろぺろぺろ……♡ ぺろぺろぺろ……♡ ちゅるちゅる……♡ ちゅるちゅる……♡
ぢゅぼ……♡ ぢゅぼ……♡ ちゅば……♡ ちゅば……♡ ちゅ……♡ ちゅ……♡
ちゅうう……♡ ちゅぼ……♡ ちゅぼ……♡ ちゅば……♡ ちゅ……♡ ちゅ……♡
じゅじゅじゅじゅ……♡ じゅるるる……♡ ぢゅるるる……♡ ぢゅるるる……♡ ぢゅるる……♡
ぢゅぢゅぢゅ……♡ れろ……♡ れろ……♡ れろ……♡ れろおん……♡ ぢゅぢゅぢゅ……♡
ちゅば……♡ ちゅば……♡ ちゅば……♡ ちゅば……♡ ちゅるる……♡ ちゅ……♡ ちゅ……♡
ぢゅううう……♡ ぢゅぼ……♡ ぢゅぼ……♡ ぢゅぼ……♡ ぢゅ……♡ ぢゅ……♡
ふふふ♡ もうオチンポが爆発しちゃいそうですね♡

イキたいんですね？♡ 思いきり射精したいんですよね？♡
じゃあ、そろそろ、セックスへと移りましょーか♡

では……♥ ローションを、オチンポに垂らしますね……♥

え？ どうしてチンポをローションで濡らすのか、ですか？

決まってるじゃないですか♥ これからするのは、普通のセックスじゃないんですから♥

あなたのアナルを舐めてあげたんですから……♥ お返しも当然、アナルで……♥

アナルセックス……♥

さ♥ 私の肛門にも、ローションを塗つて……♥

これで準備完了です♥

そのまま寝転がったままでいてくださいね♥ 私が騎乗位で、乗っかりますから♥

ほら・・みえますか・・♥私のドスケベアナル・・・♥周りにうつすら毛が生えた未処理のケツアナであなたのオチンポしつぽり犯してあげますからね・・・♥

さあ……♥ 入れますよ……♥ 私のケツマンコに、あなたのデカチンポ……♥

おっ♥おおお♥はいったあ・・・♥ おつ♥

わ、私のアナルを・・おつ あなたのドスケベオチンポが・・あ♥ ぐりぐり押し広げて・・

私のケツアナ開発されちゃつてる・・・♥

おっほお！ おほおつ！ おほおつ！ うほつ♥ おつ♥ いぎつ！ おつおお♥

私のアナル君のオチンポの形に変えられちゃつてる・・・♥

ぐふううう！

おほ！ おほ！ おほ！ おほ！

ああ♥ケツアナぎもぢいいつ♥

おっ♥私はケツアナで感じる変態です！ おつ♥

本当は、特別指導なんて、嘘なんですう！

あなたのオチンポとケツアナセックスしたいだけであなたをここによんじやいました♥ もっとあなたのチンポで私のケツアナを開発してください・・・♥

おつ♥

私、委員会の副会長として、失格ですう！

ただアナルセックスしたいがために君とエッチしてるんだから・・・♥

おつ♥おほつ♥おつ♥おおおおお♥

こんな淫乱ドスケベアナル・・あなたのチンポで絶頂させてください・・・つ♥

おおお♥いぐついぐつ♥ケツアナでいぐつ♥アナルアクメぎめちやうつおつ♥

このまま中にだしてください・・・おつ♥ 私のケツマンコ孕ませてください……！

いぐいぐいぐいぐつケツマンコいぐううつ♥

びゅーびゅーびゅー♥

おおお♥おつ♥ほおお♥

きた・・あ♥

あなたのドロドロ精液が……私のアクメ決めてるお尻の中に……♥

あつたかい……♥

ふふ、あなたのザーメンが私のお尻から溢れ出てとてもえっち・・・
それでも、まだ、あなたのオチンポは元気ですね……♡

ふふふ、それでは、二回戦目、行きましょうか♡

この間は会長と十回戦もしたんですから……私にも、同じだけ、してくださいよ♡

もちろん、最初から最後まで、Anal責めでお願いしますね……♡

肛門がガバガバに開かれるくらい、激しく……♡

六章 【オホ声】会長の特別個別指導 本氣種付けいちやらぶ交尾 種付けプレス 340 0文字

【音声方向・正面】

ちよつと君、いいかな。
こつちへ来て。こつちへ。話があるから。

【会長室へ移動する・3秒の間】

【音声方向・正面】

何で呼び出したか、わかるかな？

聖羅と……うちの副会長と、エッチをしたでしょ。

隠したってダメだよ。ちゃんとわかってるから。

この学校内でのことは、あたしに細かく報告が上がってくるからね。

君と聖羅が密室であんなことやこんなことをしていたっていうのは、もうバレてるよ。

それで……どうだったの？

何回くらい楽しんだわけ？

気持ち良かったの？

射精はどこに？ 中出し？ 外出し？

ふうん……そうなんだ。

……ちよつと、なんか、モヤモヤするなあ。

まったく、君は本当にどうしようもない子だね。

さすが性欲係数500超えだけあって、その異常性欲、収まるところを知らないね。

ここは、あたしが個別指導してあげないといけなさそうだね。

はーい、その椅子に座つて。

今から会長であるあたしが特別に二人きりで相手してあげる。

逆らつたりしないでね。ここではあたしが絶対だから。

あたしの言うことを全部聞くように。いいね？

それじやあ……あたしのオマンコで上書きさせてちょうどいい♡
どうしたの、その顔？ キヨトンとしちゃつて。

言つてる意味がわからなかつたかな？

聖羅のアナルで塗りたくられた君のオチンポを、あたし色に染め直してあげる、ってこと♡
なんで、そんなことを言うのかつて？ うーん、なんでだろなあ……。

あれかな。君が聖羅と隠れて二人きりでエッチしていたつて考えると、なんだか、こう、落
ち着かないものがあるんだよねー。

なんだか、聖羅に君を取られちやつたみたいで、面白くないの。
だから……あたしのオマンコで、君のオチンポを上書きしてあげる♡

聖羅のアナルよりも、あたしのオマンコのほうがずっとずっと気持ちいいって、たっぷり思
い知らせてあげるんだから♡
はーい、そうしたらチャックを下ろすねー♡

【彩、主人公のチャックを下ろす】

わあ、オチンポ出てきたあ♡

相変わらず大きい♡ それにガチガチに硬い♡

前にした時よりも、また一段と大きくなつてるんじやない？

こんなのオマンコに入れたら、あたし、今回は壊れちやうかも……♡

もう他の女とセックスできなくなるよう、私が君の精子全て受け止めてあげる・・♡

そうしたら……オチンポ、入れてくれ……♡

【挿入】

【音声方向・正面】

【距離感・密着（正面）】

んっ・・・おっ・・・♡きた・・あ♡

私のオマンコの形を変えたドスケベオチンポお・・♡

今日は私達二人だけで、いっぱい愛し合お……♡

お♡ おほつ♡ おう♡ おほうう♡ ほつ♡ おほお♡ ほつ♡ ほふつ♡

おん♡ おん♡ おん♡ おん♡ おん♡ おおん♡ おほつ♡ ほつ♡ おほつ♡ ほつ♡

お♡ お♡ お♡ お♡

気持ち、いいよお♡もう私のオマンコは君のオチンポ専用オナホに開発されちやつてるの
かもしれない・♡

もつと激しくていいよ♡ 私のオマンコ、オナホみたいに乱暴に扱つていいからつ♡

そう♡ そんな感じ♡ はああん♡ 最つ高♡

ねえ……♡ キスしたい……♡ キスしよ……♡ ね……♡

んぐ……じゅ……ちゅ……ちゅ……ちゅ……ちゅ……ちゅ……ちゅ……

ちゅうう……ちゅ……ちゅば……ちゅ……ちゅうう……ちゅ……ちゅ……ちゅ……

舌も、いっぱい絡めて……

れろ……れろ……れろ……れろ……ちゅば……ちゅば……ちゅば……

れろ……れろ……ちゅ……ちゅ……ぢゅううう……ちゅろ……ちゅりゅ……ちゅ……

ちゅび……ちゅば……れろ……れろ……れろ……れろ……ちゅ……ちゅ……ちゅ……

はつふうう……♡

キスだけで、イツちやいそう……♡

もしかしたら、もう私君のこと……好きなのかも……

ふふふ……♡ 本当に、君のオチンポってば、凶悪だなあ……♡

聖羅も……あたしも……すっかり虜になっちゃってるよ……♡

女の子は自分を気持ち良くしてくれるオチンポには勝てないからしようがないよね♡

もつともっと、激しくしていいからね……♡

あぐ……♡ おふ……♡ ジゅろ……♡ ジゅる……♡ ちゅ……♡ ちゅ……♡

ちゅば……♡ ちゅば……♡ ちゅ……♡ ちゅ……♡ ちゅぶ……♡ ちゅる……♡

ぢゅ……♡ ぢゅ……♡ ぢゅ……♡ ぢゅうう……♡ ぴちや……♡ ぴちや……♡

れろ……♡ れろ……♡ れろ……♡ れろ……♡

おほっ♡ ほっ♡ おほおおん♡

うそでしょお♡ ここからまたオチンポ大きくなるのぉ?♡

おほっ♡ おほっ♡ おん♡ おん♡ おおん♡ おん♡ おん♡ おん♡

おつほお♡ おほ♡ ほ♡ ほおおん♡ おん♡ おん♡ おほっ♡ ほおう♡

おつほ♡ おつほ♡ おつほ♡ おつほ♡

君のオチンポ、最高すぎて、どんどん下品なオホ声が漏れ出ちやうう♡

おつほお♡ おほお♡ おほっ♡ おほっ♡ おつほ♡ おつほ♡ おつほ♡

おん♡ おん♡ おん♡ おん♡ おほ♡ おほ♡ おほ♡ おほ♡ おほ♡ おほ♡

おつほおおん♡ おん♡ おん♡ おふん♡ ほふう♡ おつほ♡ おつほ♡ おつほ♡

手加減しなくていいから♡ 好きなだけ、突きまくつていいから♡

それに、イキなくなつたら、いつでもイッていいからね♡

この間みみたいに、10発でも、20発でも、君の精液を受け止めてみせるから♡

いっぱい、いっぱい、中出して私のオナホ子宮孕ませてえ♡

おおお♡ おつ♡ オチンポお♡ 本気で種付けしようとしてるのがわかる……つ♡

私ただのメスに堕とされちやう・・つ♡ おつ♡

おつ！

おほっ！ おほっ！ おほお！ おほ！ おほっ！ おん！ おん！ おん！

【彩、四つん這いになる】

【音声方向・正面】

【距離感・近め（主人公の腰のあたり正面）】

ん！ おつ♥ きた・・あ♥

すご獣みたいなセックス・・・♥君のオチンポ ireられただけで私ただのオナホメスに堕とされちゃう・・♥

信じられないくらい、タフで立派なオチンポ……！

おおお！ おほつおつ♥！ ソゴつ♥ぎもぢつ♥おつ♥

バツクから！ 犬みたいに！ 犯されて！ あたし！ ソゴく！ 興奮するう！

いいの！ もつと！ 荒々しく扱ってえ！ ドマゾメスマンコぐちゅぐちゅに犯してえ♥

おつほおおお！ おほ！ おほ！ おほ！ おほ！ おつほ！ おつほ！ おつほ！

おふ！ おふ！ おふうう！ おふう！ おつふ！ おつふ！ おつふ！ おつふ！

おん！ おん！ おん！ おん！ おん！ おん！ おん！ おん！ おん！ おん！

あたしのアソコは、君の精子専用の苗床だから！ 君の精子で何回も孕まされる都合のいい苗床だからあ！

無茶苦茶なくらい、ドツピュドピュに、お精子を注いでちょうだい！

おほ！ おほ！ おほ！ おつほお！ おほ！ おほお！ おほお！ おほお！

おん！ おん！ おん！ おん！ おん！ おんん！ おうううん！

あ！ あ！ くるつザーメンくるつ♥

いいよ！ イッて！ オチンポ子種ミルクう！ たくさん出してえええ！

おつほおおおおおおおおおお！

おつ♥ ザーメンがオマンコから逆流して・・・私の中にもう・・・ザーメンはいらない・・

♥君のザーメンで一杯になっちゃったあ・・・

ん・・おつ・・

うつそ……？ イッたばかりなのに、またすぐに腰を振るの……？

もう三回戦目に入るの・・おつ♥

ああザーメンオチンポでかき混ぜられて・・確実に着床しちゃってる・・♥
認めます・・つ♥君のオチンポに私のオマンコは完全敗北しました・・・

七章 【オホ声】Wボテ腹オホ声セックス 2900文字

【音声方向・正面】

【距離感・近め（主人公の腰のあたり正面）】

あんあああ♥ 気持ちいい♥ 気持ちいいよおお♥

もつとお♡ もつと♡ もつとちょうどいい♡

ふあああ♡ おほ♡ おほおおん♡ これで、もう5回目……♡
今日は、どこまで射精してもらえるんでしようか……♡
記録にチャレンジですね……♡

ああん♡ ほんと、過去最高記録は、15回だもんね♡
それだけ中出しされまくったから、ほら、見て、あたしも、聖羅も、こんなにボテ腹になつ
ちゃつた♡

君に植え付けられた子種が、順調に育つていてる証だね♡

いま、私、すごく幸せです……♡ あなたの子供が、お腹の中にいるかと思うと……♡
毎日が愛しくて、愛しくて……♡

ふふふ、それにしても、君の異常性欲、本当にすごいね♡
これだけあたし達とエッチしても、一向に性欲が下がらないんだもの♡
もう、危険すぎて、他の女子生徒には相手させられないよ♡

ええ……♡ 私達でなければ、あなたの異常性欲は受け止めきれないでしょうね……♡
いいよ……あたし達が、ずっと、あなたの性欲のはけぐちになつてあげる♡
だから、もつとオチンポちょうどいい♡

私もオチンポをください♡ オマンコでも、アナルでも、どの穴でもいいので♡
ズッコンズッコン突っ込んでください♡

えええ!? 聖羅、もう5回もしてもらつてるじゃない！
あたしはまだ4回だよ！ 次はあたしの番だからね！

ふふふ、こういうのは、押しの強いもの勝ちですよ、会長♡
するいづるいづるーい！

さあ……♡ 私はいつでも大丈夫ですよ……♡
オチンポ、入れてください……♡

さつきまで、オマンコに3回、アナルに2回……射精してもらいましたけど……

次は、どっちにいれてもらえるんでしょうか……♡

あふうう！ あん！ あう！ あ！ あううう！

オマンコおおお♡ オマンコに入ってきたああ♡

いいなあ ジやあ、あたしは、べろちゅーしょ・・♡

【音声方向・正面】

【距離感・密着（主人公の顔前）】

ん……♡ ちゅ……♡ ちゅば……♡ ちゅ……♡ ちゅるる……♡ ぢゅろろ♡
ぢゅる……♡ ぢゅ……♡ れろ……♡ れろ……♡ れろ……♡ れる……♡
ぢゅぞぞ……♡ ぢゅ……♡ ぢゅぱ……♡ ぢゅぴ……♡ ちゅうううう♡
ちゅ……♡ ちゅ……♡ れろ……♡ れろ……♡

【音声方向・正面】

【距離感・近め（主人公の腰のあたり正面）】

おっほ！ おっほ！ おっほ！ おっほ！
オマンコつかれるたびに、乳首から母乳が吹き出て・・おっ
ぎもぢつ♡母乳まきちらしちゃつてますう♡
おほ！ おほ！ おほ！ おほお！ おつふ！ おつふ！ おつふ！ おつふ！
おん！ おん！ おん！ おおん！ おん！ おん！ おん！ おん！ おふううん！
おっほ！ おっほ！ おっほ！ おっほ！ おっほ！ おっほ！ おっほ！

【音声方向・正面】

【距離感・密着（主人公の顔前）】

はうう……！ 次こそは、あたしが、オマンコに入れてもらうんだから……！
ちゅろ……♡ ちゅろ……♡ ちゅろ……♡ ちゅ……♡ ちゅ……♡
れろ……♡ れろ……♡ れろ……♡ れろ……♡
ぢゅぱ……♡ ぢゅぱ……♡ ぢゅぴ……♡ ぢゅぴ……♡
ぴちや……♡ ぴちや……♡ ぴちゅ……♡ ぴちゅ……♡
ちゅ……♡ ちゅ……♡ ちゅ……♡ ちゅ……♡

【音声方向・正面】

【距離感・近め（主人公の腰のあたり正面）】

おっ♡ おっ♡
子宮の奥に！ ズンズン！ 突き当たつて！ イッちやう……！
おお・・いぐついぐついぐつ・・♡
あぐ！ あぎ！ あぎ！ あつぎいい！ あん！ くあ！ あ！ あああ！

おほ！ おほ！ おほ！ おほ！ おほ！ おほ！ おほ！

おん！ おん！ おん！ おん！ おん！ おん！ おん！ おん！

【音声方向…正面】

【距離感…密着（主人公の顔前）】

ちゅは……ちゅは……ちゅは……ちゅひ……
れる……♥ れる……♥ れろ……♥ れろ……♥
ペちゃ……♥ ぴちゃ……♥ ペろ……♥ ペろ……♥
ん……♥ んむうう……♥ んちゅう……♥ ちゅうう……♥
ぺろ……♥ ぺろ……♥ ぺろ……♥ ぺろ……♥

〔音声方向 .. 正面〕

足利義満著　（三）公の胸のこころ

あん！ あ！ あ！ あふう！ あ！ あ！ あん！ あん！ あ！ あ！ あ！
おほ！ おほ！ おほ！ おほお！ おつほ！ おつほ！ おつほ！ おつほ！
お！ お！ お！ お！ お！ お！ お！ お！ お！

お……♥私の母乳とあなたのザーメンが混じって・・・すごいえっち・・・
オマンコの中に、ザーメンがいっぱい放たれているのが、わかります・・・・♥

はーい、聖羅、お楽しみの時間は終わつたかな？

もう1回.....もう1回だけ.....させてください.....
♡

だめ！ これは譲らないからね！

ふふふ、そうしたら、あたしのターンだよ♥
君のオチンポ、また搾りに搾って、搾り取つてあげるからね♥

よいしょ…………つと…………
♥

ん！くふうう♥ オチンポが、メリメリ、入ってくるう♥
これ待っていたの♥ 君のオチンポ♥

さつきから聖羅ばかり楽しんでばかりだつたから……

ちよつとヤキモチ焼いてたんだよ……

待たせた分、いっぱいあたしのこと、愛してよね……！

私のマンコ孕ませたドスケベちんほ・・あ♥

もうこれ以外のチンボとえつちできない身体になつちやつたあ・・・

おニ♥ おんニ♥ おニ♥ あう！ あふう！ おニ♥

おほこ
おおおお
お

あの日……君のことを……

あたしは、君に興味を持つていたの……

あづくううう
♥

あたしは、もう君のチンポのことしか、考えられなくなっちゃったの……♥おつ♥

おほつ！ おほつ！ おほつ！ おほつ！ おおん！ おおん！ おおん！

おほつ♥おおおおんおつ♥おつ♥おおおお♥

おつぶうう！ ふうう！ おふ！ おふ！ ふ！ おふう！ おぐう！ おん！

もう……！ オチンポつかれる度に、おっぱいから母乳止まらな

いいよ・・♥吸つて・・♥私のドスケベ母乳おっぱい♥

おほつ♥おおおんおつ♥おつ♥おおお♥

おつぶうう！ ふうう！ おふ！ おふ！ ふ

もう、イク……イツちやう……！おっぱい吸われながらイグつ♥

お！ お！ お！ お！ お！ お！ お！ お！ お！ お！

して♥いぐいぐいぐいぐいぐ♥

いぐうう♥びゅービュービュービューブー♥

おつ・・・♥おおおお♥ほお・・・♥妊娠マンコに精液が注がれてえ・・・♥

こんなのもたすく孕まされちゃう・・・♡

.....はあ
♥

超よかつたよ……
♥

本当に……この調子でやり続けたら……

永遠に君にはらまされれちやいそう♥

会長……私も……足腰が立たないです……

もごどセックスできると思っていたんですけど……力が……出ない……

仕方ないよ……あたし達、こんな体だし……

ボテ腹のまま 前みたいにセックスしようっていうのか 無理あるもの……

赤ちゃん生まれたら、体を戻して、今度こそ目指しましょうね♡

夢の16回戦♡

ふふふ、そうだね……♡ 16回と言わず、20回、30回……♡
とにかく、これからもあたし達、いっぱいいっぱい、君とエッチするからね♡

異常性欲のあなたを、他の女の子達に関わらせるわけにはいかないですからね♡
私達だけで独占して遊ばせてもらいますね♡

これからも、あたし達オホ声性処理委員会の二人の制欲処理、よろしくね♡

よろしくお願いしますね♡

(END)